

小さくても私だけの空間が欲しいんです

—夫婦が隣り合って別々に住むっておかしいですか?—

安井 妙子

見逃し配信もご活用下さい

「語ろう学ぼう木の建築講座」はおかげさまで3年目に突入。第10回目の開催となりました。前は鉄骨でしたが、今回は北国に建つ木材をふんだんに使い伝統的木構法で組み上げた小さな家です。写真からも木の香りが伝わると嬉しいです。参加費：無料 CPD有

年間開催全4回 次回開催日変更注意

第11回が10月から11月に期日変更になりました※

14時から15時半までZOOMは変更なしです

第9回:4月13日(2024年)済

第10回:7月13日(2024年)★

第11回:11月9日(2024年)※

第12回:1月18日(2025年)

第12回は第3土曜日です

新築の家の隣接地には、ほぼすべて青森ヒバで建てられた母屋が建っています。1998年。Kさんご夫妻から「寒くて、寒くてこの家では老後に安心して暮らせません」ということで高断熱高気密改修を依頼され、安井は仙台から片道350kmほどの道のりを、弘前まで設計監理の為通いました。

修理竣工後しばらくたった2002年に、奥様から標題のような理由で新築の申し入れがあって、2期工事のために再び350kmを通うことになったわけで……

新築の家は2003年に竣工しました。

申し込み: <https://forms.gle/rHPx8xcZYR4JUAEt9>

問合せ: (一社)宮城県建築士会

E-mail: miyagishikai@kenchikushi.or.jp

締切: 各回とも 3日前の水曜日

共催: (一社)宮城県建築士会女性部会

共催: 阿部和建築文化研究所



お知らせ

阿部和建築文化研究所中尾七重所長が第44回(一社)日本建築学会東北支部 東北建築賞業績賞を受賞しました。業績名は「古建築を対象にした放射性炭素年代調査法の開発と応用」です。祝賀会を仙台にて7月27日土曜日18時から行いますので、参加ご希望の方は☎にてご連絡ください。
(株)阿部和工務店 022-264-0411 (担当:横倉) 〆切6月28日



リプランVOL14 2006秋冬号より転載
そう広くはないけれど必要な設備はコンパクトに配置

阿部和建築文化研究所について

[阿部和建築文化研究所 - 株式会社 阿部和工務店 \(abekazu.co.jp\)](http://abekazu.co.jp)

2005年に設立。(株)阿部和工務店の社会貢献活動部門として位置づけ、活動内容はシンポジウムや見学会などの企画運営、まちづくり活動、修理工事報告書出版、研究論文発表など。今までに出版した修理工事報告書等は16冊を数える。

講師プロフィール [詳しくは上記URLをご覧ください](#)

中尾 七重 千葉大学大学院自然科学研究科居住空間学専攻博士(工学) 著書『合掌造りはいつ建てられたか』中尾七重・坂本稔、日本民家園叢書13、川崎市立日本民家園、2016 放射性炭素14による国宝、重文の社寺、城等の年代調査多数

安井 妙子 宮城工業高等専門学校 建築学科卒業一級建築士 著書『古民家復権 冬も快適に暮らす』安井妙子・宮澤智士、建築修復学双書、みちのく伝統建築研究会、2001 古民家の高断熱高気密構造補強修復、登録文化財登録業務多数